

## 令和4年度 第1回宮崎市国民健康保険運営協議会（書面開催）会議録

- 1 開催期間 令和4年8月10日（水）～8月24日（水）
  
- 2 出席者 宮崎市国民健康保険運営協議会委員 12人  
期間内に委員定数12人から「令和4年度 第1回宮崎市国民健康保険運営協議会（書面開催）に係る意見書・質問書」の返信があったため、宮崎市国民健康保険規則第5条第5項の規定により、会議が開催されたものとする。
  
- 3 議 事  
  
【審議事項】  
令和3年度宮崎市国民健康保険特別会計決算案について
  
- 4 審議結果  
諮問事項について、書面により意見を求めたところ、12人の委員全員から「意見なし」との回答があった。よって、委員の過半数から「意見なし」との回答が得られたため、宮崎市国民健康保険規則第5条第6項の規定により、原案のとおり決定し、市長宛に答申する。また、審議事項以外の意見については、附帯意見として答申に盛り込むこととする。
  
- 5 委員からの質問・意見  
次ページのとおり。

●特定健康診査について

新型コロナの現在の状況では、保健所や医療機関での受診を控える人も多いと思う。毎月かかりつけ医院に通院している人は、定期的に血液検査や他の検査も受けて、その結果が良好だとひとまず安心していていると思う。

身体全体をみて、病気の早期発見、重症化の予防のためにも、特定健診の重要性をより周知して、医療機関とも連携して、他自治体の取り組みも参考にしながら、特定健診が市民に定着するよう進めてもらいたい。

●回答

平成20年度に国保の保険者である各市町村に対して、特定健診の実施が義務化され、受診率の向上を図っているところでございます。

本市における受診率向上の取り組みと受診率であります。令和元年度に特定健診の自己負担を無料とした結果、受診率が28.4%となり、大幅に上昇いたしました。令和2年度はAIを活用した受診勧奨（対象者の健康意識や状況に合わせたメッセージを郵送し、行動変容につなげるもの）を実施したものの、新型コロナウイルス感染症の影響により25.4%と低下しましたが、令和3年度は27.7%（令和4年8月速報値）と上昇しております。

今後の受診率向上の取り組みとしていたしましては、令和元年度、令和2年度の取り組みを継続し、令和4年度は、集団健診会場での受付時間の拡大等、改めて体制を整備し、特定健診の定員数を令和3年度に比べ約1,000人増とする形で実施していきます。

今後も医療機関と連携し、他自治体の取り組み等を参考にしながら、更なる受診率の向上に努めてまいりたいと考えております。